

まずは、いま すぐにできることを

利活用について検討していく中で、尾張旭市職員によるボランティア活動や、対象地のロケ地利用など、一時利用についてできることを行いました。

▼市職員による草刈りボランティア活動

平成28年6月11日（土）に、「平子を拓（ひら）こう」と称して、市職員による草刈りボランティア活動を実施しました。

これまで、対象地の草刈りは、市が維持管理をするだけでなく、市民や市職員の有志によって数回行ってきました。

今回は、まずは市職員の中で対象地の維持管理について考えるきっかけをつくることを目的に、市職員にボランティアを呼び掛け、計30名で行いました。

参加者からは、「春にはきれいだったのに、思ったより草木が伸びている」「気持ち良い汗を流すことができた」等の声がありました。

秋にも、市民とこうした活動を予定しています。



活動の様子



活動の様子

▼映画のロケ地に使用されました

対象地内の旧名古屋市立保育短期大学が、映画のロケ地に使用されました。

平成28年2月に懇談会の意見のまとめを基に策定した「平子町北地内市有地の利活用構想案」のなかで、利活用を考える前提のひとつに、対象地の認知度を高めながら、広く市民が関心を持って利活用の議論を進める必要があるとしています。

市としては、利活用の検討の中で、映画などのロケ地等としての利用に協力するなど、認知度向上のためにいろいろな一時利用をしていきたいと思っています。